

平成24年度  
実施事業

事務事業名	登別市農業経営基盤強化資金利子助成事業
-------	---------------------

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	2	自然を活かした産業の育成
施策	1	特色ある農業・漁業の推進
小分類	3	ゆとりある酪農・畜産経営の促進
主要な施策	2	②畜産生産基盤の整備
事務事業番号	004	事業開始年度 平成 23 年度 事業終了年度 平成 27 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	農林水産グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	設備投資等に要する資金の調達に係る経済的負担を軽減し、農業経営の安定化を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	認定農業者が借り受けた、農業経営基盤強化資金に係る利子の一部を助成した。 【事業実績】 1件 44,850円
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	農業経営の安定化を図るため、引き続き助成を継続する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	登別市農業経営基盤強化資金利子助成金交付要綱

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称 農業経営基盤強化資金利子補給費補助金	千円	18	22	22	22	22
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	19	23	23	23	23
事業費 合計			37	45	45	45	45

指標の推移 《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果指標	① 助成対象者	人	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1			
	②		目標値					
			実績値					

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
<p>農業者の運営資金の負担が大きかった。</p>	<p>農業の運営資金の負担が軽減され、経営の安定化が図られる。</p>	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
<p>市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？</p>	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	<p>判断理由及びその他所見</p> <p>農業者を支援するために必要な事業である。</p>
	<input type="checkbox"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="checkbox"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="checkbox"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
<p>市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？</p>	<input type="checkbox"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	<p>判断理由及びその他所見</p> <p>地域の農業振興には必要な事業である。</p>
	<input type="checkbox"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input checked="" type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
<p>事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？</p>	<input checked="" type="radio"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	<p>判断理由及びその他所見</p> <p>農業者の負担が減り、経営の安定化につながっている。</p>
	<input type="checkbox"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="checkbox"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="checkbox"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
<p>目的を達成するための成果はあがっていますか？</p>	<input type="checkbox"/>	① 成果指標の向上が見られる	<p>判断理由及びその他所見</p> <p>農業者の負担が減り、経営の安定化につながっている。</p>
	<input checked="" type="radio"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="checkbox"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="checkbox"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

<b>維持</b>	<p>左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)</p> <p>実質金利を引き下げ、農家の負担を軽減し、経営の安定化を図ることは必要であることから、今後も事業を継続する。</p>
-----------	--

②行政評価会議による評価 《Check》

<b>維持</b>	備考
-----------	----

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

<b>維持</b>	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大(事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆維持(事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業)
- ◆改善(当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆休止(暫定的に休止する事業)
- ◆廃止(事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆終了(事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)